

自分の職場でできる「働き方改革」

働き方改革は、個々の置かれた事情に応じた多様で、柔軟な働き方ができるよう、組織全体としての働き方の見直しを行うことが重要です。また働き方改革を行う上で、それぞれの従業員が協力し合い、チームワークで効率的に業務を行うことが大切です。

自分の職場でできる「働き方改革」を一部紹介します。「スタンディング・ミーティング」の取組は、会議時間の短縮、会議室の準備時間を省ける、気楽に集まれる、集中力が上がる、健康増進にもつながるなどの効果があります。これ以外に、グループウェアを用いて、組織全体でその日一日の各人のタイムスケジュール、実績報告の情報共有を行うことも効果的です。これにより、各人の業務の進め方、時間の使い方の課題発見ができることや、従業員同士が仕事全体の傾向を把握でき、連携・協力してチームで仕事を進めていくことができます。

日ごろより、職場での業務を見直し、仕事の効率化を図り、各職場ごとの働き方改革を推進し、ワーク・ライフ・バランスの実践を行っていきましよう。